

全日畜「速報」

[こちら編集部] (03)-3583-8034

東京都港区麻布台2-2-1麻布台ビル

発効日 2019年1月21日

発行NO 2019 - 速報 7

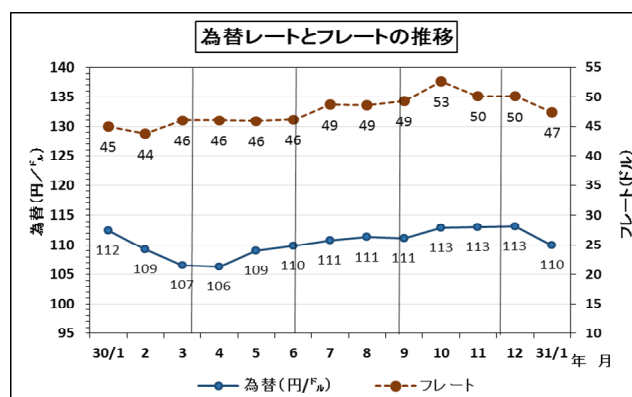
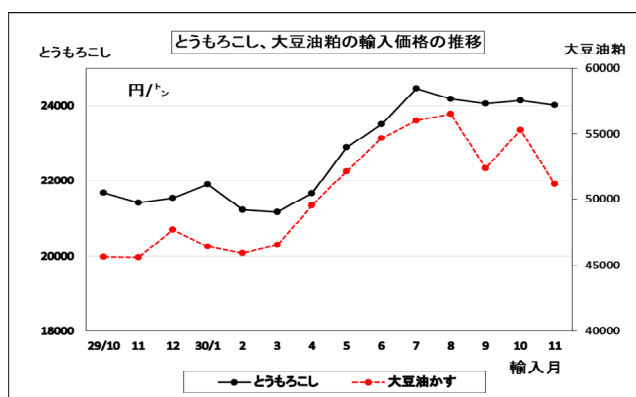
配合飼料価格安定制度

平成30年度第3四半期(10~12月)の補てん「2,300円/トン」の発動を決定

全日基は、理事会での所定の審議を経て、第3四半期の価格差補てんについて、補てん額「2,300円/トン」の発動を実施することを決定した。

(状況等)

- ① とうもろこしの輸入価格(通関価格)は、H30年3月以降シカゴ相場の上昇等を背景に上昇傾向で推移したが、7月をピークに緩やかな下降ないし横ばいで推移。一方、大豆油粕は9月以降、上げ下げを繰り返しながら総じて低下傾向で推移。
- ② 為替レートは、10月以降横ばい(113円台)で推移。年末から円高に移行(直近108円台)。
- ③ 海上運賃は、10月の53ドル/トンをピークに下降に転じ、直近は47ドル/トン。



(注)1月の為替レート及びフレートは1/15までの平均

(文中での団体の略称標記について)

- ・一般社団法人 全日本畜産経営者協会 (全日畜)
- ・一般社団法人 全日本配合飼料価格畜産安定基金 (全日基)
- ・協同組合 日本飼料工業会 (工業会)
- ・一般社団法人 都道府県配合飼料価格安定基金協会 (〇〇県基金協会)